

発行所 海上保安協会
〒104-0045 東京都中央区東區本5-3-1
電話 03-3542-3678-9
FAX 03-3541-9085
(西本願1階) 送料共
購読料 月額610円 送料共

海上保安新聞

しんや中心発想で訂書配
日昇印刷株式会社
〒104-0043 東京都中央区橋1-14-14
TEL 03-3553-3161-4
FAX 03-3551-4898

テロ対策訓練も やしま、東南アへ向け出港

海上保安協会が、テロ対策訓練の一環として、10月23日(土)午後、東京湾を航行する海上保安船「やしま」が、東南アジア方面へ向け出港した。同船は、10月24日(日)午後、東京湾を航行する海上保安船「やしま」が、東南アジア方面へ向け出港した。同船は、10月24日(日)午後、東京湾を航行する海上保安船「やしま」が、東南アジア方面へ向け出港した。



深谷長官(左)の訓示を聴く各管区本部長

工作船の徹底解明を

管区本部 深谷長官が訓示

長官が、深谷長官が、18日、国土交通省1階特別会議室で開かれた、保安協会「引揚された北朝鮮工作船」については、緊急対応を促す要請の経緯について、関係者に対して訓示を行った。長官は、保安協会の対応について、緊急対応を促す要請の経緯について、関係者に対して訓示を行った。

深谷長官訓示要旨

○工作船の解明
工作船の解明は、北朝鮮の不正な活動の根拠を明らかにし、その目的を明らかにすることによって、我が国の防衛に貢献するものである。保安協会が、工作船の解明に努めるべきである。

一・二七・八九十の6管区に 拉致容疑事案調査室

海上保安庁は、10月17日、保安協会の各管区本部に、拉致容疑事案調査室を設置することを指示した。この調査室は、拉致事件の調査・分析を行うための組織である。



500件目の第七興丸船長を運ぶ美保航空基地の「おしどり」(米子空港)

洋上救急500件

1000海里以上遠 出動も56件

海上保安庁は、10月17日、保安協会の各管区本部に、洋上救急500件の出動を指示した。この出動は、洋上での救急活動を行うための組織である。

週間海難情報

10月14日(月)～10月20日(日)

種別	件数
突撃型飛来機水陸降着機	18
船舶	13
航空機	6
潜水艦	1
その他	1
合計	37

テロ対策訓練も やしま、東南アへ向け出港

海上保安協会が、テロ対策訓練の一環として、10月23日(土)午後、東京湾を航行する海上保安船「やしま」が、東南アジア方面へ向け出港した。同船は、10月24日(日)午後、東京湾を航行する海上保安船「やしま」が、東南アジア方面へ向け出港した。

洋上救急500件

海上保安庁は、10月17日、保安協会の各管区本部に、洋上救急500件の出動を指示した。この出動は、洋上での救急活動を行うための組織である。

週間海難情報

10月14日(月)～10月20日(日)

種別	件数
突撃型飛来機水陸降着機	18
船舶	13
航空機	6
潜水艦	1
その他	1
合計	37